

刊行に寄せて

私たち青森県には、県民の皆さんが意外に気づいていない全国に誇るものがたくさんあります。

この冊子は、青森県の素晴らしいところ、良いところを、小中学校の皆さんや県民の皆さんに数字を通して改めて認識していただき、県外にも発信したいという思いから作成したものです。

この冊子が、県民の皆さんがふるさを見つめ、新たな発見をし、県外の方々には、青森県への理解と関心を深めていただくきっかけとなり、さらには明日の本県を担うこどもたちが、ふるさを誇りに思い、21世紀のふるさと青森県を創造していくための一助になることを期待します。

平成14年10月

青森県知事 **木村守男**



目次

ピカいちデータ100! <青森県の全国順位5位以内> …… 2



● 世界一のブナ林・白神 ……	13
● 北限に息づく生命 ……	14
● 温泉いっぱい ん～幸せ! ……	15
● 日本最古のソメイヨシノ ……	16
● 豊かさNo.1 縄文の三内丸山 ……	17
● 青森りんごで医者いらす ……	18
● いさいさ 青森やさい ……	19
● お魚王国あおもり! ……	20
● 恵みの海に抱かれて ……	21
● 審議会等委員への女性の登用率日本一! ……	22
● スポーツを楽しもう! ……	23
● 県民の趣味・娯楽 ……	24
● 安くて広～い青森の家! ……	25
● 新エネルギー 風力発電 ……	26
● 明日に架ける橋 ……	27
● 青森の子供はデッカイぞお～!! ……	28
● 育て! 「科学する心」 ……	29
● 老後も安心! ……	30



★北東北三県は日本の食料基地 ……	32
★北東北三県は職住近接の通勤天国 ……	33
★ぐっすり眠れる北東北三県 ……	34
★北東北三県の学校は広～い! ……	35

ピカいちデータ67! <市町村の世界一、日本一> …… 36

北緯41度線でつながる世界の文明 …… 46

青森県の全国順位5位以内

ピカいちデータ



自然環境

項目	単位	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値
	年次		(都道府県) 最高値
1 年平均気温 (県庁所在地)	℃	※10.7 (45)	-
	12		(北海道) 9.0
2 最高気温 (日最高気温の月平均の最高値)	℃	※29.3 (46)	-
	12		(北海道) 28.3
3 雪日数 (年間)	日	119 (2)	-
	12		(北海道) 145



人口・世帯

4 人口密度 (可住地面積1km ² 当たり)	人	※460.7 (43)	1,046.0
	12		(北海道) 259.5

100!



経済基盤

項目	単位	県値(順位)※は逆サイクル	全国値
	年次		(都道府県)最高値
5 第2次産業従業者数 (1事業所当たり)	人	15.0 (4)	13.2
	8		(岩手県) 17.0
6 第3次産業事業所数 構成比 (対事業所総数)	%	84.7 (2)	78.5
	8		(沖縄県) 88.1



農林水産業

7 耕地面積 (総面積)	ha	161,700 (4)	4,744,000
	13		(北海道) 1,181,000
8 耕地面積 (畑)	ha	74,800 (4)	2,170,000
	13		(北海道) 947,100
9 農作物の作付け面積 (作付け延べ面積)	ha	145,800 (4)	4,520,000
	13		(北海道) 1,172,000

項 目	単位	県値(順位)※は逆サイクル	全国値
	年次		(都道府県) 最高値
10 農作物の作付け面積 (果樹)	ha	25,500 (1)	280,400
	13		-
11 農作物の作付け面積 (飼肥料作物)	ha	31,200 (5)	1,025,000
	13		(北海道) 630,100
12 公 共 牧 場 数	所	111 (3)	971
	10		(北海道) 273
13 水稲10a当たり収量	kg	575 (3)	532
	13		(長野県) 633
14 ながいもの収穫量	t	62,500 (1)	182,600
	13		-
15 くるみの生産量	t	12.1 (2)	281.0
	11		(長野県) 241.0
16 食用ぎくの収穫量	t	427 (3)	3,374
	12		(山形県) 1,500
17 なたねの収穫量	t	506 (1)	652
	13		-
18 だいこんの収穫量	t	145,100 (3)	1,868,000
	13		(北海道) 199,900
19 にんじんの収穫量	t	41,600 (4)	691,300
	13		(北海道) 192,700
20 りんごの収穫量	t	491,500 (1)	930,700
	13		-
21 さくらんぼの収穫量	t	1,420 (3)	19,600
	13		(山形県) 14,800
22 西洋なしの収穫量	t	1,880 (3)	28,200
	13		(山形県) 17,500

項 目		単位 年次	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値	
				(都道府県) 最高値	
23	かぶの収穫量	t	7,690 (3)	182,200	
		13		(千葉県)	50,600
24	ごぼうの収穫量	t	27,500 (2)	177,900	
		13		(茨城県)	29,700
25	にんにくの収穫量	t	14,600 (1)	18,288	
		12		-	
26	あんずの生産量	t	315 (2)	1,452	
		11		(長野県)	1,080
27	ブロイラー飼養羽数	t	4,492 (5)	105,658	
		14		(鹿児島県)	18,258
28	天然ヒバ蓄積量	千m ³	12,450 (1)	15,185	
		12		-	
29	スギ人工林面積	Fha	198 (4)	4,563	
		7		(秋田県)	369
30	漁業生産量	t	336,996 (4)	6,252,393	
		12		(北海道)	1,630,749
31	海面養殖業生産量	t	89,117 (5)	1,230,783	
		12		(北海道)	143,750
32	ひらめの漁獲量	t	1,646 (1)	7,572	
		12		(北海道)	1,238
33	いか類の漁獲量	t	165,744 (2)	623,887	
		12		(北海道)	177,408
34	ほたて貝の生産量	t	90,684 (2)	514,989	
		12		(北海道)	405,068
35	しじみ貝の漁獲量	t	5,277 (2)	19,295	
		12		(島根県)	7,867

項 目		単位 年次	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値	
				(都道府県) 最高値	
36	くろまぐろの漁獲量	t	1,875 (3)	16,692	
		12		(高知県)	3,108
37	ほっけの漁獲量	t	2,155 (2)	165,118	
		12		(北海道)	160,085
38	さけ・ます類の漁獲量	t	7,217 (3)	179,351	
		12		(北海道)	137,731
39	こんぶ類の漁獲量	t	2,450 (2)	93,611	
		12		(北海道)	90,696
40	わかさぎの漁獲量	t	755 (1)	2,124	
		12		-	
41	しらうおの漁獲量	t	569 (1)	783	
		12		-	
42	天然うなぎの漁獲量	t	84 (1)	765	
		12		-	
43	なまこの漁獲量	t	989 (2)	6,957	
		12		(北海道)	1,529
44	すけとうだらの漁獲量	t	5,686 (5)	300,001	
		12		(北海道)	262,910



財政

項目	単位	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値
	年次		(都道府県) 最高値
45 人口1人当たり消防費 (都・市町村財政合計)	千円	33.6 (1)	20.1
	11		-
46 人口1人当たり教育費 (県・市町村財政合計)	千円	186.2 (5)	144.9
	11		(島根県) 237.3
47 生徒1人当たり公立高等学校費 (県・市町村財政合計)	千円	1,169.4 (3)	965.4
	11		(高知県) 1,223.3

学校教育

48 公立小学校校地面積 (児童1人当たり)	m ²	91.4 (4)	53.1
	12		(北海道) 107.5
49 公立中学校校地面積 (生徒1人当たり)	m ²	104.8 (5)	67.1
	12		(秋田県) 130.5
50 公立小学校屋外運動 場面積 (児童1人当たり)	m ²	46.4 (3)	23.6
	12		(秋田県) 50.0
51 公立中学校屋外運動 場面積 (生徒1人当たり)	m ²	57.8 (4)	32.9
	12		(秋田県) 72.3

スポーツ

52 陸上競技場数	所	153 (3)	-
	8		(北海道) 291

項目	単位	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値	
	年次		(都道府県) 最高値	
53 相撲場	所	158 (2)	-	
	8		(福岡県)	189

労働

54	公共職業能力開発施設数 (15歳以上人口100万人当たり)	所	7.2 (4)	3.1
		12		(島根県)
55	他市区町村への通勤者 比率 (対就業者)	%	※15.5 (47)	40.7
		7		-
56	他市区町村からの通勤者 比率 (対就業者)	%	※15.2 (47)	40.7
		7		-
57	第1次産業就職者比率 (対就業者)	%	14.2 (1)	5.0
		12		-

家計

58	中華めん購入金額 (7世帯当たり 県庁所在市)	円	5,396 (3)	37,011
		11~13 (平均)		(岩手県)
59	即席めん購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	6,870 (1)	5,231
		11~13 (平均)		-
60	ソーセージ購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	6,145 (2)	5,009
		11~13 (平均)		(北海道)
61	にんじん購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	10,606 (3)	8,819
		11~13 (平均)		(沖縄県)

項目	単位 年次	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値	
			(都道府県)	最高値
62 こんにゃく購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	3,560 (3)		2,787
	11~13 (平均)		(山形県)	5,023
63 梅干し購入数量 (1世帯当たり 県庁所在市)	g	1,321 (3)		886
	11~13 (平均)		(和歌山県)	1,598
64 炭酸飲料購入金額 (1世帯当たり 県庁所在市)	円	4,177 (1)		2,626
	11~13 (平均)			-



居住環境

65 コンビニエンスストア数 (人口10万人当たり)	店	39.4 (4)		31.3
	11		(東京都)	42.9
66 理容・美容所数 (人口10万人当たり)	所	423.6 (3)		270.0
	11		(秋田県)	496.1
67 公衆浴場数 (人口10万人当たり)	所	24.7 (1)		6.6
	11			-
68 常設映画館数 (人口100万人当たり)	所	21.6 (5)		15.3
	10		(長崎県)	25.5
69 温泉地数	所	159 (3)		63.6
	12		(北海道)	245
70 持ち家住宅の畳数 (1人当たり)	畳	14.6 (4)		12.6
	10		(富山県)	15.5
71 借家住宅の延べ面積 (1住宅当たり)	m ²	52.8 (5)		44.5
	10		(福井県)	55.9
72 借家住宅の畳数 (1人当たり)	畳	9.1 (3)		8.1
	10		(北海道)	10.2

項 目	単位	県値(順位)※は逆サイクル	全国値
	年次		(都道府県) 最高値
73 着工新設持ち家比率 (対着工新設住宅戸数)	%	57.1 (4)	37.1
	10		(富山県) 65.9
74 住宅地の平均価格 (1㎡当たり)	百円	※278 (46)	-
	12		(島根県) 273
75 宅地見込み地の平均価格 (1㎡当たり)	百円	※170 (45)	-
	12		(山形県) 124
76 市街化調整区域内宅地の 平均価格 (1㎡当たり)	百円	※184 (45)	-
	12		(北海道) 113
77 準工業地の平均価格 (1㎡当たり)	百円	※469 (43)	-
	12		(岩手県) 350
78 工業地の平均価格	百円	※142 (47)	-
	12		-
79 工業専用地域面積比率 (対用途地域面積)	%	20.0 (1)	8.1
	9		-



健康・医療

80 救急自動車数 (人口10万人当たり)	台	7.2 (3)	4.2
	12		(島根県) 9.2
81 健康診査受診率 (胃がん検診)	%	28.4 (5)	13.0
	12		(山形県) 38.5
82 健康診査受診率 (乳がん検診)	%	24.2 (5)	11.7
	12		(秋田県) 29.9
83 健康診査受診率 (大腸がん検診)	%	29.3 (5)	15.8
	12		(秋田県・岡山県) 38.0

項目		単位 年次	県値(順位) ※は逆サイクル	全国値	
				(都道府県) 最高値	
84	平均身長 (小学5年男)	cm	140.5 (2)		138.9
		13		(秋田県)	141.1
85	平均身長 (小学5年女)	cm	142.4 (1)		140.3
		13			-
86	平均体重 (小学5年男)	kg	37.9 (1)		35.0
		13			-
87	平均体重 (小学5年女)	kg	37.3 (1)		34.7
		13			-

110 安全

88	簡易生命保険保有契約 保険金額 (保有契約1件当たり)	万円	275.5 (4)		255.9
		11		(神奈川県)	288.5
89	消防機関出動回数 (人口10万人当たり)	回	4,641.6 (3)		2,830.8
		10		(京都府)	5,303.1
90	消防吏員数 (人口10万人当たり)	人	169.2 (1)		118.9
		11			-

社会保障

91	ホームヘルパー利用率 (65歳以上人口100人当たり年間利用回数)	回	286.1 (3)		166.1
		10		(島根県)	301.3
92	デイサービス利用率 (65歳以上人口100人当たり年間利用回数)	回	398.9 (2)		200.4
		10		(宮崎県)	400.3

項 目	単 位	県 値 (順 位) ※は逆サイクル	全 国 値
	年 次		(都道府県) 最 高 値
93 在宅福祉サービス利用率 (65歳以上人口100人当たりヘルパー・デイサービス・ショートステイ年間利用回数)	回	730.2 (2)	413.0
	10		(鹿児島県) 735.4
94 在宅介護支援センター整備率 (65歳以上人口10万人当たり施設数)	所	51.3 (2)	30.9
	11		(岩手県) 53.1
95 老人福祉センター数 (65歳以上人口10万人当たり)	所	19.3 (3)	10.7
	11		(山梨県) 28.8
96 介護福祉士登録者数 (人口10万人当たりの登録者数)	人	296.1 (4)	166.4
	12		(島根県) 346.8
97 知的障害児施設整備率 (18歳未満人口10万人当たりの定員数)	人	154.4 (1)	61.7
	11		-
98 知的障害者更生施設整備率 (人口10万人当たりの定員数)	人	139.8 (2)	64.3
	11		(秋田県) 195.5
99 精神障害者社会復帰施設整備率 (人口10万人当たりの定員数)	人	18.9 (3)	7.8
	11		(沖縄県) 27.9
100 肢体不自由児施設整備率 (身体障害者手帳所持児童 1000人 当たりの定員数)	人	282.1 (1)	66.9
	11		-

(注1) 年次平成

(注2) ※印の項目は逆サイクル指標 (指標値が低いほど好ましいもの)

資料: 統計でみる県のすがた (総務省)、農林水産省及び県担当課照会

世界一のブナ林・白神



白神山地は、青森県と秋田県の県境にまたがる約**13万ha**を擁する山岳地帯です。このうち貴重な動植物が分布し、多様な生態系を維持している原生的なブナ林が、1993年（平成5年）にユネスコの世界遺産に登録されました。（2001年12月現在、世界遺産登録の数は721、うち日本では白神を含め11。）世界遺産に登録されている面積は16,971haで、青森県側が12,627ha、秋田県側が4,344haとなっています。**現在残っているブナ林としては世界最大級の規模です。**

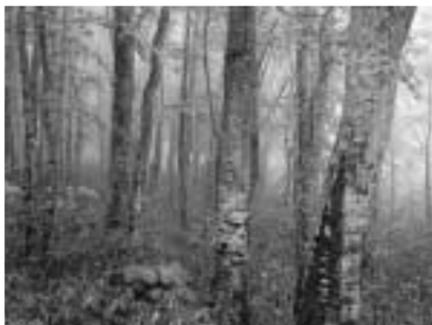
ブナ林には、アオモリマンテマやツガルミセバヤなどの500種を超える植物が自生し、ツキノワグマやニホンサル、イヌワシなど多くの動物たちが生息する貴重な生態系が保たれています。ブナ林は、動物たちのエサになる植物が多くあるほか、水を蓄える力がとても大きいこと、大地に張りめぐらされた根が豪雨等による地表侵食を防ぐ機能があることも高く評価されています。

現在確認されている**ブナのうち最古のものは、推定樹齢300～400年**。ブナの巨木は別名マザーツリーと呼ばれています。

「青森県といふ名もそこから起こったのではないかと思わせるほど、津軽の山々には樹木が枝々を絡ませ合って冬もなほ青く繁っている」
(太宰治「津軽」より)



※写真：クマガエラ(東北森林管理局 青森分局提供)



資料：県自然保護課

いのち 北限に息づく生命

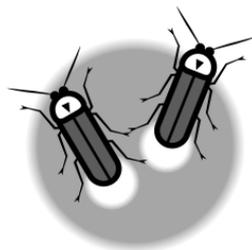


◆北限のホタル

もともとは南の暖かい地域を好むホタルですが、青森ではゲンジボタル、ヘイケボタルなど全部で9種・1亜種のホタルが観察されており、うち**5種・1亜種が青森を北限**としています。特に、水の中で冬を越すゲンジボタルにとって、北海道は寒すぎるのだろうと考えられています。

同じゲンジボタルでも、本州を二分するフォッサマグナを境にして光り方が違います。南の方では、2秒に1回の割合でピカ、ピカ。北の方では4秒に1回の割合で、ゆったりピカ～ピカ～。

北限のホタルを守る運動が、横浜町の「よこはまホタル村」を中心に進められています。



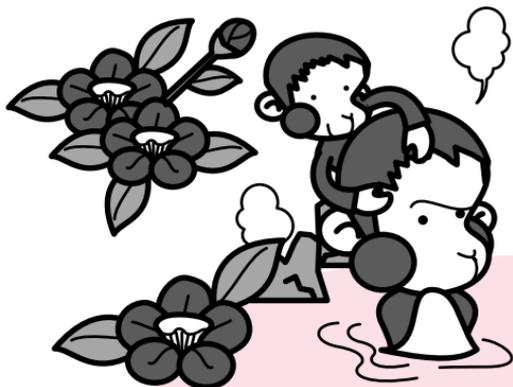
◆北限のニホンザル

北緯41度30分、東経141度に位置する**下北半島に棲むニホンザル**は昭和45年に国の天然記念物に指定されています。世界における霊長類（ゴリラ、オランウータンなど）の自然分布の北限地として学術上きわめて貴重な存在だからです。

下北の厳しい冬を耐えるサルの姿は胸をうちます。

◆北限の椿

自生する椿としては、平内町椿山に咲く椿が北限で、国の天然記念物に指定されています。全山が**1万数千本の椿**におおわれ、毎年5月上旬から6月にかけて、山全体が真紅に彩られます。



資料：グラフ四季（財）日本立地センター）、青森県の鳥獣（県自然保護課）、平内町町勢要覧

温泉いっぱい ん~幸せ!



環境省の温泉利用状況報告(平成13年3月23日現在)によると、本県は**温泉地の数全国第3位**、**湧出量全国第4位**の温泉の宝庫。美容とリフレッシュは青森県の温泉で!

温泉地数	(か所)	湧出量	(㍓/分)		
1位	北海道	245	1位 北海道	300,920	
2位	長野県	217	2位 大分県	266,228	
3位	青森県	159	3位 鹿児島県	200,028	
4位	新潟県	141	4位	青森県	166,526
5位	福島県	135	5位 長野県	132,187	

◆国民保養温泉地指定第1号 酸ヶ湯温泉

昭和29年に健康増進を目的に**国民保養温泉地第1号**の指定を受けた温泉。300年の歴史を持ち、80坪の総ヒバ造りの大浴場「千人風呂」が名物。十和田八幡平国立公園北部にあり、八甲田観光の基地になっています。

◆日本一深い温泉 六ヶ所温泉

国内掘削温泉としては、**最深の2,714m**から汲み上げています。

やけど、切り傷、皮膚病、婦人病に効能あり。

◆日本一の大岩風呂 古牧温泉

20万坪の広大な敷地を持つ温泉。その面積の8割が六戸町、残り三沢市となっています。**1200坪、大人2千人**が入れるという**日本一の大岩風呂**が自慢。



資料：温泉利用状況報告(環境省)、青森県いで湯めぐり(県観光連盟)、県文化観光推進課、県自然保護課、市町村照会

日本最古のソメイヨシノ



「お城とさくらとりんごのまち」弘前市は、青森県の南西に位置し、津軽10万石の城下町として約400年の歴史を持ちます。春には、弘前公園の**70種、約2,600本の桜**が艶を競って咲き誇ります。公園内には**明治15年植栽の日本最古のソメイヨシノ**が今も花を咲かせています。昭和30年ころ一度枯れそうになりましたが、関係者の懸命の手当てで蘇らせたそうです。元々ソメイヨシノは寿命が短く、50~60年が限度ということなので、その長生きぶりには畏敬の念を覚えます。

また、幹の周りが**5m 10cm**で日本一太いというソメイヨシノもあり、今も現役で花を咲かせています。

桜の本数が多い県内の公園

弘前市弘前公園	2,600本
金木町芦野公園	2,200本
六戸町鎗野公園	2,000本
三戸町城山公園	1,600本
名川チェリリン村	1,000本
上北町小川原公園	860本
五戸町ひばり野公園	500本



資料：市町村照会、弘前市公園緑地課

豊かさNo.1 縄文の三内丸山



平成6年に約**4,500**年前の巨大木柱が出土して以来、三内丸山遺跡（青森市郊外）は、従来の縄文観をことごとく覆しました。数多くの遺構・出土品が、縄文の三内丸山人の暮らしが驚くほど豊かだったことを物語っています。

◆大きい

面積**35ha**、推定最大人口**500**人と、縄文時代日本最大の集落跡です。巨大な柱穴6個の直径は最大**2m**で、高さ20m近くもある望楼あるいは楼閣などの高床建物と考えられています。集落には、約**800**棟の竪穴住居跡、倉庫、墓地、ゴミ捨て場などの施設が機能ごとに配置され、計画的な村づくりがあったようです。

◆永い

今から約**5,500**年～**4,000**年前（縄文前期～中期）の**1,500**年間、継続的に営まれた集落であることがわかっています。「移動採集生活を営む縄文人」のイメージとは全く違います。豊富な食べ物や、住みやすさがうかがわれます。



◆多い

出土した埋蔵物は、ダンボール約**4**万個分。これは青森県の年間出土量の40倍にあたるそうです。高さ**32cm**の板状土偶は国内最大級のもの。既に漆がつかわれ、黒漆を塗られた痕跡があります。このほかヒスイは新潟県産、黒曜石は北海道産のものなど、他地域との交易が盛んだったこともわかります。

青森りんごで医者いらす



「1日1個のりんごは医者を選ばせる」とも言われるりんごは青森の代名詞。全国収穫量の**5割以上を占める491,500t**（平成13年産）の収穫、生産額**534億円**（平成12年）がある青森県は、文句ナシのりんご王国です。

主力品種の「ふじ」は、発祥地の藤崎町から名前をとりました。

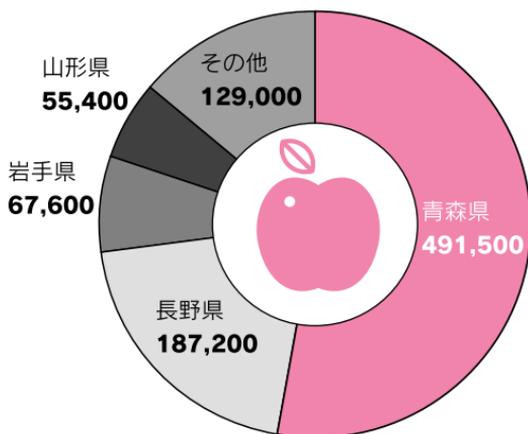
また、五所川原市には、皮だけではなく何と果肉や花まで赤い新品種「御所川原」の木が植えられた「赤〜いりんごの並木道」があり、春には目にも鮮やかな赤〜い花が道行く人の目を楽しませています。

そして、青森県ではさらなる「りんご王国」の発展を目指すために2001年をりんご元年とし、11月5日をいいりんごの日としました。

「知恵のみがもたらせる詩を書きためて 暖かきかな 林檎の空箱」(寺山修司)



平成13年産りんごの収穫量(t) (全国930,700)



資料：農林水産統計速報（農林水産省）
県りんご果樹課

いきいき青森やさい



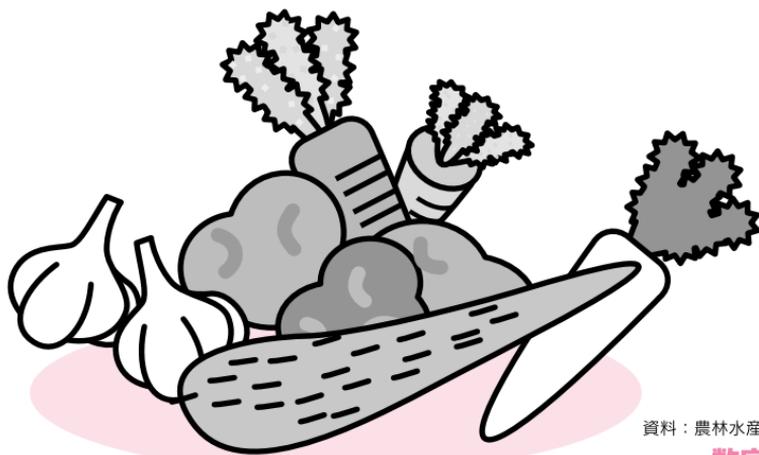
本県で生産される野菜の中には、全国一の生産量を誇るながいも、にんにくをはじめとして、**収穫量が全国の10位以内に入るものが何と9品目！**

野菜生産額全体をみても、平成12年は607億円となり、**全国で13位**。
東北では**7年連続第1位**です。

収穫量全国ベスト10の野菜(平成13年)

品目	全国収穫量 (t)	県収穫量 (t)	全国順位
ながいも	182,600	62,500	1
にんにく	18,288	14,600	1
ごぼう	177,900	27,500	2
だいこん	1,870,000	145,100	3
かぶ	182,200	7,690	3
にんじん	690,300	41,600	4
ばれいしょ	2,959,000	39,900	5
メロン	307,400	18,400	6
ねぎ	526,900	15,400	7

(注：にんにくの収穫量は平成12年)



資料：農林水産統計速報（農林水産省）

お魚王国あおもり!

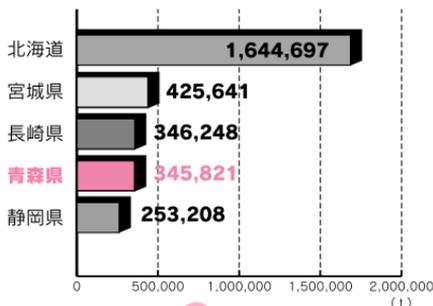


青森県は漁業生産量が全国4位、東北でも2位と、全国有数の水産業県です。

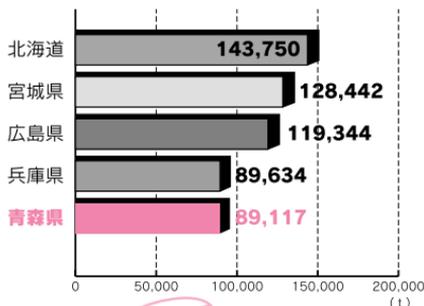
(漁業生産のうち、海面漁業生産量が全国4位、東北2位。海面養殖業生産量が全国5位、東北2位。内水面漁業生産量が全国2位、東北1位。)

ちなみに、八戸市にある全国有数の漁業基地、**八戸港の水揚量は222,510tで全国2位**となっています。(数字はいずれも平成12年)

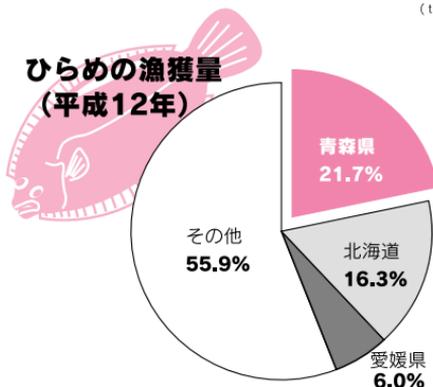
漁業生産量(合計)



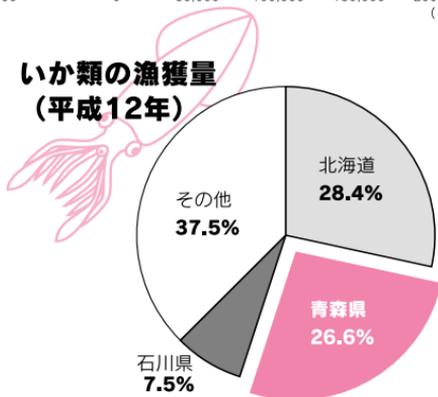
海面養殖業生産量



ひらめの漁獲量 (平成12年)



いか類の漁獲量 (平成12年)



また、漁種別に見てみると、**ヒラメの漁獲量が日本一、イカ類の漁獲量が全国2位**。更に、**ほたてがい生産量(漁業+養殖業)全国占有率が17.6%、しじみ漁獲量全国占有率が27.3%でいずれも全国第2位**など、まさに「お魚王国あおもり」と言える数字がズラリと並びます。(数字はいずれも平成12年)

資料：漁業・養殖業生産統計年報(農林水産省)、県水産振興課

恵みの海に抱かれて



東に太平洋、西に日本海、北に津軽海峡と三方海に囲まれた青森県。海岸線は約745キロメートルで全国15位、東北では**2位**です。この長さは青森県庁から東京都の日本橋までの距離にあたります。東は種差海岸、西は千畳敷、北は仏ヶ浦など三方様々な海岸を見せてくれます。また、青森県は「個性豊かなふるさとづくり」のひとつとして、この美しい海岸線を可憐で香り豊かなハマナスの花で飾っていています。

寒流と暖流がまじり合う海は、日本でも有数な漁場。様々な種類の水産物が水揚げされています。あの三内丸山遺跡からも魚の骨や貝がらの出土が多く、古くから海の幸に恵まれていたことがうかがわれます。「お魚王国あもり」はこの恵みの海に抱かれているからこそあるものなのです。

また、青森港は「海の日」ゆかりの地です。明治9年明治天皇が東北御巡幸の際、当時最新の灯台視察船「明治丸」で7月16日に青森港を出港され、函館を經由して7月20日に横浜港に安着されたことを記念して、昭和16年に7月20日が「海の記念日」と制定されました。その後、海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年に**7月20日が国民の祝日「海の日」と**なりました。



資料：海岸統計(国土交通省)、「海の祭典」実行委員会事務局

審議会等委員への女性の登用率日本一!



平成13年3月末現在における、青森県の審議会等委員への女性は**31.1%**(平成13年3月31日現在)で**全国1位!**

男女共同参画が押し進められているなかで、より多くの女性の社会での活躍が期待されています。

審議会等委員への女性の登用率 (平成13年3月31日現在)

	全 国	22.8%
1	青森県	31.1%
2	福岡県	30.7%
3	鳥取県	30.3%
4	長野県	28.8%
5	京都府	28.5%



資料：内閣府「平成14年版男女共同参画白書」

スポーツを楽しもう！



15歳以上の県民が楽しむスポーツのベスト5をみてみると、男女ともに「運動としての散歩・軽い体操」が**1位**となっています。

体に負担をかけない軽い運動を長く持続させることで、健康を保つということなのでしょうか？

この他、全国値を上回っている主な種目は、男性で「つり」「野球」「スキー・スノーボード」など。女性では「バドミントン」「スキー・スノーボード」「つり」などとなっています。

男

青森県 ベスト5	%	全国 ベスト5	%
1 運動としての散歩・軽い体操	43.7	1 運動としての散歩・軽い体操	50.3
2 つり	38.3	2 ボウリング	34.1
3 ボウリング	32.0	3 つり	29.5
4 野球	26.2	4 水泳	26.7
5 スキー・スノーボード	23.1	5 ゴルフ	23.8

【全国値を上回っている種目】

つり 野球 スキー・スノーボード 卓球 バレーボール バドミントン

女

青森県 ベスト5	%	全国 ベスト5	%
1 運動としての散歩・軽い体操	64.1	1 運動としての散歩・軽い体操	68.7
2 ボウリング	27.4	2 ボウリング	29.6
3 水泳	20.7	3 水泳	28.1
4 バドミントン	16.0	4 ジョギング	13.3
5 スキー・スノーボード	13.6	5 バドミントン	13.2

【全国値を上回っている種目】

バドミントン スキー・スノーボード つり ソフトボール ゲートボール

青森県は「スポーツに親しみ、スポーツに強い青森県」を目指しています。これからも様々な種目で世界へ飛び出す選手たちが出ることが期待されますね。

資料：社会生活基本調査(総務省)

県民の趣味・娯楽



15歳以上の男女別に見てみると、男女とも全国的な傾向と大差はありません。

全国値を上回っているのは、男性が「パチンコ」「日曜大工」「邦楽（日本古来の音楽）」「編み物・手芸」。女性が「編み物・手芸」「パチンコ」となっています。

男女ともにインドア傾向になっていますが、ガーデニングブームにより「園芸・庭いじり・ガーデニング」を趣味とする人がふえてきています。



15歳以上の趣味・娯楽行動率（平成13年）

青森県

ベスト5

1	テレビゲーム	42.2
2	カラオケ	37.6
3	趣味としての読書	37.4
4	映画鑑賞	31.7
5	パチンコ	30.9

全国

ベスト5

1	趣味としての読書	47.9
2	カラオケ	46.5
3	テレビゲーム	42.5
4	映画鑑賞	37.9
5	園芸・庭いじり・ガーデニング	28.9

男

【全国値を上回っている項目】

パチンコ 日曜大工 邦楽（日本古来の音楽） 編み物・手芸

青森県

ベスト5

1	趣味としての読書	48.2
2	園芸・庭いじり・ガーデニング	46.1
3	カラオケ	37.3
4	映画鑑賞	36.3
5	趣味としての料理・菓子作り	33.8

全国

ベスト5

1	趣味としての読書	57.7
2	園芸・庭いじり・ガーデニング	46.4
3	映画鑑賞	45.2
4	カラオケ	44.5
5	趣味としての料理・菓子作り	36.4

女

【全国値を上回っている項目】

編み物・手芸 パチンコ

資料：社会生活基本調査（総務省）

安くて広～い青森の家!



都道府県別に住宅地の平均価格(1㎡あたり)をみると、
**青森は安い順で全国第2位、着工居住用建築物工事費
 予定額(床面積1㎡あたり)は安い順で全国第2位**となっており、青森県は全
 国的にみても家を安く建てられるところだと言えます。

また、広い居住環境も見逃せません。持ち家住宅・借家住宅の畳数や最低
 居住水準以上世帯割合といった指標も全国の上位に位置しています。

家を建てるなら青森、ですね!



住宅地の平均価格 (平成12年)

1	東京都	3,290
43	秋田県	287
44	佐賀県	286
44	北海道	286
46	青森県	278
47	島根県	273

(1㎡あたり：100円)

着工居住用建築物 工事費予定額 (平成11年)

	全国	166.1
43	大分県	143.1
44	鹿児島県	142.8
45	秋田県	138.7
46	青森県	138.4
47	宮崎県	132.2

(床面積1㎡あたり：千円)

借家住宅の畳数 (平成10年)

	全国	17.19
1	北海道	21.02
2	青森県	20.01
3	福井県	19.53
3	沖縄県	19.53
5	奈良県	19.50
5	鳥取県	19.50

(1住宅あたり：畳)

資料：都道府県地価調査(国土交通省)、建築統計年報(国土交通省)、住宅統計調査報告(総務省)

新エネルギー風力発電

青森県の

ピカイチ
データ

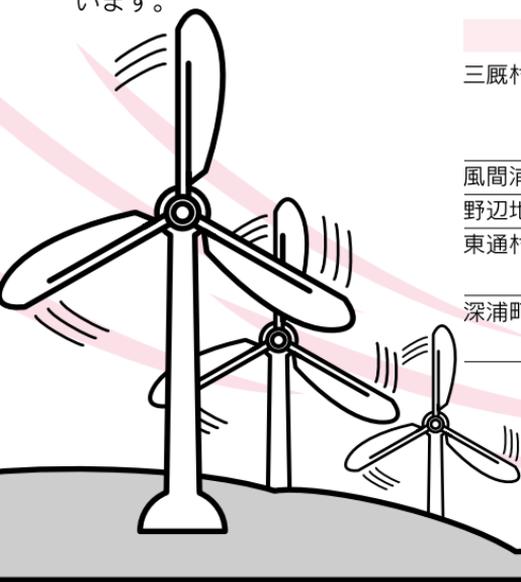
あちかると

三厩村竜飛の年間平均風速は毎秒**10.1m**。この強風を電気エネルギーに替える大きな風車が回っています。

高さ30mの風車10基と一回り大きい44mの1基—合わせて11基ある**竜飛ウインドパーク**の年間発電量は、約**2,150戸**の家庭の**1**年分の消費電力に相当します。

ほかに、東通村や風間浦村、野辺地町、深浦町も含め合わせて**44基**の風車があり、平成10年度には約**1165万kWh**の電力を発電しました。これは、県内の一般家庭約**3,700世帯**の**1**年分の消費電力に当たります。また、東通村・六ヶ所村・横浜町では新たな大規模風力発電の施設も計画されています。

三方を海に囲まれ、強い風が吹き荒れる厳しい気象条件を生かす風力発電に、今、地球温暖化防止のためのクリーンエネルギーとして追い風が吹いています。



設置場所	発電設備容量
三厩村 (竜飛ウインドパーク)	275kW×5基 300kW×5基 500kW×1基
風間浦村	400kW×2基
野辺地町	400kW×2基
東通村 (岩屋地区)	400kW×2基
深浦町 (白神ウインドパーク)	1300kW×25基
(株)黄金崎不老不死温泉	750kW×1基 400kW×1基

資料：グラフ四季（(財)日本立地センター）、東北電力(株)青森支店、県資源エネルギー課

明日に架ける橋



橋は、単なる物流や交通のためのものではなくなりました。

人や文化の交流の拠点、その地域のシンボルとしての意味合いも持つようになったのです。

◆日本一の上路式アーチ橋 しょうがくら 城ヶ倉大橋

青森市から八甲田に向かう途中にある、**全長360m**、**アーチ支間長（支える足と足の間の長さ）255m**を誇る**日本一**の上路式アーチ橋。橋の真下120mには国立公園有数の景勝地城ヶ倉渓谷とその遊歩道があるので、景観をこわさないよう配慮されています。橋からは、八甲田の山々や青森市街地、岩木山を望む観光スポットにもなっています。

◆日本一長い木橋 まいはし 鶴の舞橋

鶴田町の津軽富士見湖にかかる鶴の舞橋は、**長さ300m**、**幅3m**の**三連太鼓橋**。**長さが日本一**です。橋脚には、直径30cm、樹齢150年以上の青森県産「ひば」一等材が使われています。

鶴田町の鶴にちなみ、その姿は鶴が羽を広げて優美に舞っているようであることから、この名前が付けられました。橋越しに眺める岩木山もまた見事。



「鶴の舞橋」

資料：県観光要覧（県観光連盟）、県農村整備課

青森の子供はデッカイぞお~!!



青森県の子供たちはとても立派な体格です。というのも、**学年別・男女別での平均身長、平均体重全国1位**がこんなにもあるのです。よく食べ、よく遊び、よく寝て、青森県の子供たちはすくすくと育っています。

平均身長1位の学年（平成13年）

男子	女子	単位	cm
小4 135.0 (133.5)	小2 123.0 (121.7)		
高2 171.5 (170.0)	小3 129.2 (127.5)		
	小5 142.4 (140.3)		
	小6 148.8 (147.1)		

※カッコ内は全国平均

平均体重1位の学年（平成13年）

男子	女子	単位	kg
小1 22.8 (21.7)	5歳児 19.6 (18.8)		
小3 29.7 (27.6)	小2 25.3 (23.7)		
小4 34.0 (31.1)	小3 29.0 (26.9)		
小5 37.9 (35.0)	小5 37.3 (34.7)		
小6 42.6 (39.5)	小6 42.4 (40.1)		
中3 58.4 (55.5)	中1 47.2 (44.9)		
高1 62.3 (60.1)	中2 50.3 (48.3)		
高2 64.8 (62.8)	中3 52.6 (50.9)		
	高1 54.2 (52.2)		

※カッコ内は全国平均



資料：学校保健統計調査（文部科学省）

育て! 「科学する心」



県内には8つの少年少女発明クラブが設立されています。こどもたちは、科学を応用したものづくりに知恵をしぼっています。「あおりジュニアロボットコンテスト」に参加し創意工夫した作品を競ったり「未来の科学の夢」を描いたりすることを通じ「科学する心」を育てています。

クラブ数を都道府県別にみると、青森県は北海道に次いで**全国2位!**ちなみに十和田市少年少女発明クラブは**東北で最初**に発足! 既に20周年を迎えています。またむつ市少年少女発明クラブのクラブ員数は愛知県にある刈谷少年少女発明クラブ、豊田少年少女発明クラブについて**全国3位**です!

将来、第二のエジソンや江崎玲於奈が「発明クラブ」から生まれるかも?



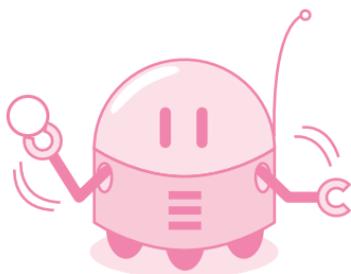
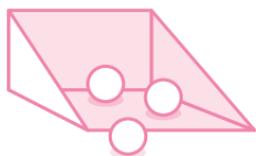
県内にある少年少女発明クラブ

青森市少年少女発明クラブ
弘前市少年少女発明クラブ
八戸市少年少女発明クラブ
黒石市少年少女発明クラブ
五所川原市少年少女発明クラブ
十和田市少年少女発明クラブ
三沢市少年少女発明クラブ
むつ市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブ数

全国	147
1 北海道	10
2 青森県	8
3 千葉県	6
3 愛知県	6
3 滋賀県	6

資料: 社団法人発明協会



老後も安心！

青森県は高齢者福祉の施設サービスが高い水準であるほか、介護保険の本来の理念である住宅サービスが、全国的にみても非常に充実しています。

老後の安心して暮らせるよう、これからは、効果的な利用を考えていかなければなりません。

めざせ！「福祉日本一」の青森県！

◆介護保険の在宅サービス利用率(65歳以上人口に対するサービス利用率)
9.6% (平成13年11月現在全国第**2**位)

◆ホームヘルプサービス利用率(65歳以上人口100人当たり年間利用回数)
310.2回 (平成11年度末全国第**4**位)

◆デイサービス(65歳以上人口100人当たり年間利用回数)
488.1回 (平成11年度末全国第**3**位)

◆介護保険の施設サービス利用率(65歳以上人口に対するサービス利用率)
3.7% (平成13年11月現在全国第**14**位)

◆特別養護老人ホーム整備率(65歳以上人口10万人当たり定員率)
1.6% (平成11年度末全国第**13**位)

◆老人保健施設整備率(65歳以上人口10万人当たり定員率)
1.6% (平成11年度末全国第**3**位)



介護保険の居宅 サービス利用率

全国	7.2
1 鹿児島県	10.0
2 青森県	9.6
3 大分県	9.4
4 沖縄県	9.1
5 長崎県	8.8

資料：新青森県保健福祉の指標（青森県健康福祉部）

北東北三県は日本の食料基地

北東北三県の
**ピカいち
データ**
あらかると

農林水産省が試算した**都道府県別の食料自給率（カロリーベース）の全国平均値は40%**。100%を上回る都道府県が全国でも5道県しかない中で、**北東北3県はいずれも100%を上回っています。**

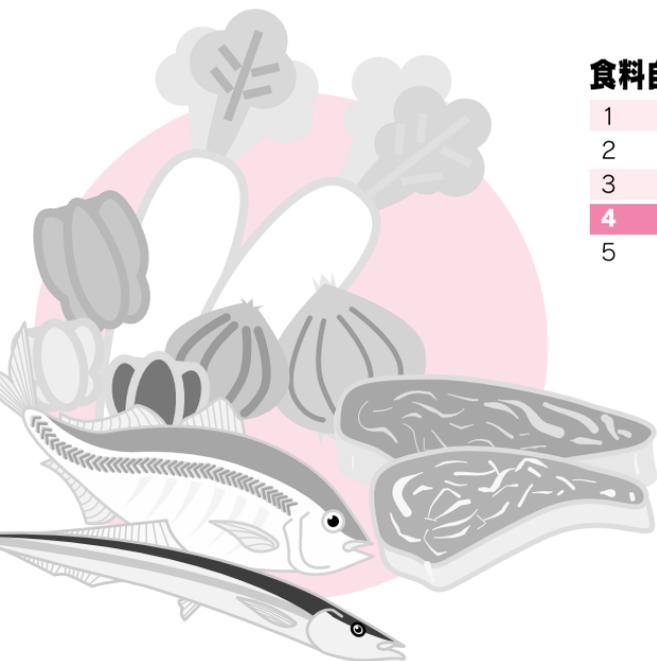
この試算は平成12年度の統計結果などを基に、各都道府県内で生産されるコメ、野菜、果物、肉、魚など70品目の熱量を合計して人口で割り、県民一人・1日あたりに供給する地元産の作物のカロリーを算出。この数値を国民一人当たりの1日供給熱量2,619キロカロリーと比較したものです。

青森・岩手・秋田の3県は日本の一大食料基地。

国の食料・農業・農村基本法でも、食料の安定供給のために地域の自給率向上を目標に掲げています。

食料自給率(カロリーベース)

1	北海道	176%
2	秋田県	157%
3	山形県	128%
4	青森県	117%
5	岩手県	103%



資料：農林水産省 県農林水産政策課

北東北三県は職住近接の通勤天国

平均通勤時間は短い順で北東北3県とも**10位以内**です！

ちなみに、通勤時間が長い県は神奈川県51.2分、千葉県51.0分、埼玉県50.0分とやはり東京都近辺が多くなっています。

また平成7年の国勢調査によると、**青森県の他市区町村への通勤者比率（対就業者総数）は15.5%、他市区町村からの通勤者比率（対就業者総数）は15.2%**で、ともに全国で最も低い数字です。北東北三県は、職場と住居が近いという職住近接。首都圏の通勤地獄とは無縁のライフスタイルですね。

平均通勤時間（分）

1	愛媛県	20.1
2	宮崎県	20.2
3	島根県	20.5
4	鳥取県	21.0
5	山形県	21.1
6	秋田県	21.5
7	青森県	21.6
8	鹿児島県	21.7
9	福井県	21.8
10	岩手県	22.2

（平成10年）

他市区町村への通勤者比率（%）
（対就職者）

47	青森県	15.5
46	大分県	16.4
45	鹿児島県	16.7
44	愛媛県	17.5
43	宮崎県	17.5

（平成7年）



資料：住宅・土地統計調査（総務省）、国勢調査（総務省）

ぐっすり眠れる北東北三県

1日の睡眠時間をみると、男女とも上位5県は、ほとんどが東北地方の県が占めています。通勤地獄もない北東北三県のゆとりがうかがわれますね。ぐっすり眠って、明日も元気！

都道府県別睡眠時間(10歳以上)の上位5県

総合(時間・分)

1	岩手県	8.03
2	秋田県	8.02
2	山形県	8.02
4	青森県	8.01
5	高知県	8.00

男(時間・分)

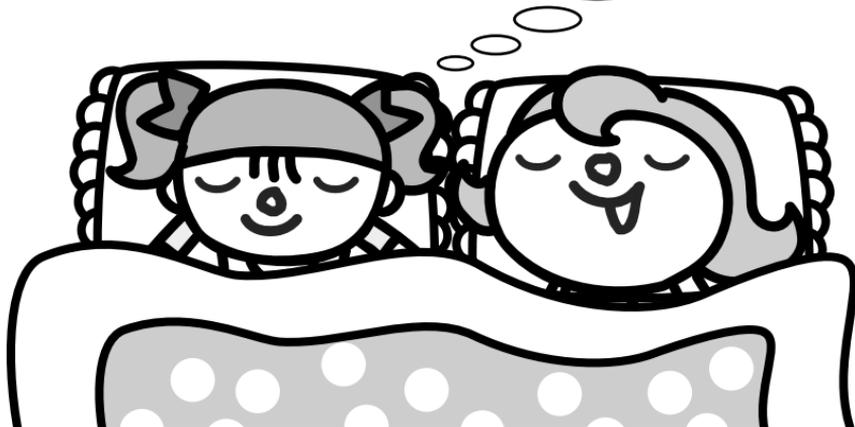
1	岩手県	8.12
2	秋田県	8.10
3	山形県	8.09
3	高知県	8.09
5	島根県	8.06

女(時間・分)

1	青森県	7.56
1	岩手県	7.56
3	秋田県	7.55
3	山形県	7.55
5	高知県	7.53

7 青森県 8.05

(平成13年)



資料：社会生活基本調査（総務省）

北東北三県の学校は広～い!

ピカいち
データ
あらかると

北東北三県は、学校の敷地や校庭も広い！それは、公立小・中学校の校地面積、屋外運動場面積がともに全国の上位にランクされていることから分かります。広～い学校で伸び伸び遊べる子供たち。これで、子供たちが健康に育たないはずがありませんね。

校地面積(平成12年：児童・生徒1人あたり㎡)

公立小学校

全 国	53.1
1 北海道	107.5
2 秋田県	106.3
3 岩手県	92.8
4 青森県	91.4
5 島根県	90.8

公立中学校

全 国	67.1
1 秋田県	130.5
2 北海道	115.6
3 岩手県	113.4
4 島根県	108.5
5 青森県	104.8

屋外運動場面積(平成12年：児童・生徒1人あたり㎡)

公立小学校

全 国	23.6
1 秋田県	50.0
2 岩手県	46.8
3 青森県	46.4
4 島根県	45.7
5 北海道	45.4

公立中学校

全 国	32.9
1 秋田県	72.3
2 岩手県	60.7
3 北海道	58.8
4 青森県	57.8
5 高知県	53.4



資料：公共施設状況調べ（総務省）

と自 市町村の世界一、日本一
 なる みる

ピカいちデータ

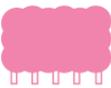
67!

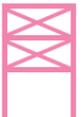
項 目	内 容
青森市  日本一おいしい 「横内川の水道水」!	横内川の水道水は厚生省「おいしい水研究会」(S59.8.28)で日本一おいしいとの評価を受けた。
弘前市  りんご収穫量が 日本一!	平成13年のりんご収穫量は144,800tで、全国一。
八戸市  商品券の発行高 10年連続日本一!	地域規模の商品券「はちのへ共通商品券」の発行高が7億1,932万5千円(平成13年度)で10年連続日本一。
黒石市  日本一の ジャンボこけし!	「津軽こけし館」にあるジャンボこけしは高さ197cm、重さ130kgで全国一ジャンボ。

項 目	内 容
<p>五所川原市</p>  <p>日本一の立佞武多！</p>	<p>普通のねぶたの高さは約5mだが、五所川原の立佞武多は高さ22m、重さ16tで日本一。</p>
<p>十和田市</p>  <p>『日本の道百選』『あなたが選ぶ21世紀に伝えたい新・日本風景』に選ばれた官庁街通り！</p>	<p>官庁街通り（長さ1.1km、幅36m）は、『日本の道百選』（S61）『あなたが選ぶ21世紀に伝えたい新・日本風景』（H4）に選ばれた市民の憩いの場所。</p>
<p>三沢市</p>  <p>米軍・自衛隊・民間が共用する日本唯一の共有空港！</p>	<p>三沢空港は米軍・自衛隊・民間の三者が使用する日本唯一の共有空港。「アメリカン・デー」や「航空祭」には、市民はもちろん遠方からも人々が訪れて賑わう。</p>
<p>むつ市</p>  <p>日本三大霊場恐山！</p>	<p>恐山は、日本三大霊場の一つで、イタコの口寄せや地獄沼などが、訪れた人を地獄とも極楽ともつかない世界に導いてくれる。</p>
<p>平内町</p>  <p>養殖ほたての水揚げ日本一！</p>	<p>平内町漁協の養殖ほたての水揚げは、40,372t、5,106,000千円（H13）で単一漁協としては日本一。</p>
<p>蟹田町</p>  <p>世界最古級の土器が発掘された「大平山元I遺跡」！</p>	<p>98年7月に出土した土器は約16,500年前のものと推定されており、世界でも最古級といわれている。</p>
<p>今別町</p>  <p>世界最長の海底トンネル「青函トンネル」！</p>	<p>延長53.85kmの青函トンネル（S63.3開通）は海底トンネルでは世界一の長さ。</p>

項 目	内 容
<p>蓬田村</p>  <p>東北一大きい玉松 海岸大型離岸堤！</p>	<p>玉松海水浴場沖に自然の島をイメージしてつくられた大型離岸堤（全長300m）は東北一の大きさ。美しい海岸を浸食から守っている。</p>
<p>平館村</p>  <p>日本一の無線中継塔！</p>	<p>本州と北海道の電波を中継している平館村の石崎無線中継塔（高さ89m、幅21m、奥行16m）は、コンクリート造りの無線中継塔としては日本一。</p>
<p>三厩村</p>  <p>日本一短い鉄道と 日本唯一の階段国道！</p>	<p>青函トンネル記念館内体験坑道（778m）は日本一短い鉄道。また、国道339号線は日本で唯一の階段国道（388.2m、362段）となっている。</p>
<p>鱈ヶ沢町</p>  <p>世界最大級の ブナ原生林！</p>	<p>世界最大級のブナ原生林として世界遺産登録された「白神山地」16,971haのうち鱈ヶ沢町は4,650haを占め、地元5町村の中で一番面積が広い。</p>
<p>木造町</p>  <p>世界最大級の 埋没林！</p>	<p>約25,000年前に水没した数千本のエゾマツ、アカマツなどが埋まっている出来島海岸の埋没林は世界最大級。</p>
<p>深浦町</p>  <p>樹齢約千年、胴回り 日本一のイチヨウの木！</p>	<p>北金ヶ沢のイチヨウの木（目通り周囲19.45m）は樹齢約千年で県の天然記念物に指定されている。古くから垂乳根（たらちね）のイチヨウとして崇拜信仰されてきた。</p>
<p>森田村</p>  <p>国内最大級の 円筒土器遺跡 「石神遺跡」！</p>	<p>石神遺跡は、ひとつの遺跡で縄文前期から中期に至る円筒土器の全形式が揃うという、国内最大級の円筒土器遺跡。</p>

項 目	内 容
岩崎村  澄んだ星空日本一！	岩崎村の夜空が、「澄んでいて明るさが星の観察に適している場所」日本一（H12）となった。
柏村  日本最古のりんごの樹！	明治11年に植えられた日本最古のりんごの樹3本（樹齢121年）が現存。現在も40箱余りの実をつける。
稲垣村  全国最大級のヤチダモ「一本タモ」！	樹齢約千年のヤチダモは幹周7.6m、高さ14m（ヤチダモは普通直径約1m）で全国最大級。
車力村  めざせ10,200km！ チェスポローカップ 水泳駅伝！	米国船「チェスポロー号」の遭難・救助（M22）にちなんだ水泳駅伝では、参加者競泳延距離が車力村～姉妹都市米国バス市の直線距離10,200kmに到達するのが目標。
岩木町  津軽三味線大合奏が ギネス認定！	平成11年11月東京ドームで行われた津軽三味線奏者815人大合奏が英ギネス社から世界認定を受けた。
相馬村  下水道整備率が 全国上位！	下水道整備率は99.5%（H11）で、村としては全国トップクラス。
西目屋村  白神山地随一の景勝 「暗門の滝」！	暗門の滝は、3段からなる滝を総称していわれ、世界自然遺産白神山地の中で随一の景勝地とされている。

項 目	内 容
<p>藤崎町</p>  <p>リンゴの王様 「ふじ」発祥の地!</p>	<p>リンゴの王様といわれる「ふじ」の発祥地。平成3年の台風19号の際には、落下被害を免れたリンゴを「落ちないリンゴ」として受験生用に発売し話題となった。</p>
<p>大鰐町</p>  <p>日本初の 温泉熱による 味噌・醤油醸造!</p>	<p>温泉で有名な大鰐町には、明治時代に日本で初めて温泉熱を利用した味噌と醤油の醸造に成功した津軽味噌醤油株式会社がある。温泉熱醸造は現在でも国内では唯一。</p>
<p>尾上町</p>  <p>日本で唯一の 生け垣条例!</p>	<p>昔から植木・造園業が盛んな尾上町では、日本で唯一の『ふるさと尾上町の生け垣を守り育てる条例』を制定。</p>
<p>浪岡町</p>  <p>りんご収穫量、 町村の部で全国一!</p>	<p>浪岡町のりんご収穫量は32,800t (H13) で町村の部では全国一、市町村の部で全国二位。</p>
<p>平賀町</p>  <p>世界一の扇ネプタ!</p>	<p>平成10年に制作されたねぶたは白黒で、高さ11m、横幅9.2m、奥行4m。扇形のねぶたの中では津軽一! つまり世界一! 白黒のねぶたも平賀町にしかありません。</p>
<p>常盤村</p>  <p>世界一の ジャンボおにぎり!</p>	<p>村特産の低農薬米「つがるロマン」11俵(H11)を使って作るジャンボおにぎりは、世界一の大きさ。</p>
<p>田舎館村</p>  <p>北方稲作文化発祥の地、 垂柳遺跡!</p>	<p>2,000年前の弥生時代の水田などが発見され、H12.4.11に国の史跡に指定された「垂柳遺跡」は、北方稲作文化発祥の地といえる。</p>

項 目	内 容
碓ヶ関村  日本一の 「何ちゃも効がねえ 関の湯こ」!	碓ヶ関温泉は、津軽4代目藩主津軽信政が、一人占めしたいばかりに家臣に命じて「何ちゃも効がねえ関の湯こ」(何にも効かない温泉)という噂を立てさせた温泉として有名。
板柳町  世界で一番 りんごを楽しめる町!	「ふるさとセンター」には250種の世界のりんご見本園、スイス産のりんごの化石などがあり、また樹も葉も実もまるごと利活用したオリジナルアイデア製品が多数展示・実演販売されている。
金木町  日本唯一、 地吹雪体験ツアー!	厳しい自然を逆手に取った金木町の「地吹雪体験ツアー」は、国内唯一のブリザード体験ツアー。
中里町  「日本唯一の ストーブ列車」の 終着駅!	中里町を終着駅とする民営津軽鉄道では、11～3月、日本で唯一車内でダルマストーブを焚いている「ストーブ列車」を運行、冬の名物となっている。
鶴田町  日本一長い木の橋 「鶴の舞橋」!	巨大な鶴が優雅に舞う形にも似た「鶴の舞橋」は、全長300m、幅3mのひば造りの三連太鼓橋。木の橋では長さ日本一。「長い木」日本一の橋を渡れば「長生き」日本一?
市浦村  高さ東日本一の 木造建築!	交流スペース「青森あすなるホール」に、木造建築では東日本一の高さという19.5mのタワーがそびえている。
小泊村  日本二大名岬の一つ 「権現崎」!	小泊村の名崎「権現崎」は、海拔229m、断崖絶壁の奇勝として日本二大名岬の一つに数えられている。

項 目	内 容
野辺地町  日本のスキー発祥の地！	明治37年に日本で最初にスキーを輸入して使用した日本のスキー発祥の地。
七戸町  日本最古の羽子板！	応永3年（1396年）南部政光によって創建されたといわれる見町観音堂の堂内には、絵馬185点のほか日本最古と考えられる羽子板14点が納められている。
百石町  日本一の自由の女神像！	自由の女神像は高さ20.8mで日本一。町とNYが北緯40' 40"の同緯度にあることから、「4」にこだわって本物の1/4サイズとなっている。
十和田湖町  深さ全国3位の湖！	十和田湖は年間300万人もの観光客を受け入れている景勝地だが、最深部で300m以上ある国内3番目に深い湖。
六戸町  古牧温泉の大岩風呂は大きさ日本一！	リゾートホテル古牧温泉渋沢公園には、1,200坪の日本一の大岩風呂がある。なお、ホテルの敷地の8割が六戸町、2割が三沢市。
横浜町  菜の花作付面積日本一！	菜の花（ナタネ）の作付面積は約130ha（H13）で日本一！菜の花加工品の生産・販売のほか菜の花にちなんだイベント「菜の花フェスティバルinよこはま」を毎年5月に開催。
上北町  しらうお・わかさぎの漁獲量全国一！	小川原湖は全国で唯一地籍を持つ珍しい湖。そこで獲れるわかさぎ及びしらうおの年間漁獲量（H12）は656tと562tで年間漁獲量日本一。

項 目	内 容
<p>東北町</p>  <p>古代史のロマン 「日本中央の碑」!</p>	<p>坂上田村麻呂が朝廷の力を示すために刻んだともいわれる「日本（ひのもと）中央の碑」（S24年発見）は、「つぼのいしぶみ」として多くの古歌に詠まれている。</p>
<p>天間林村</p>  <p>嫌な匂いが残らない! MILD229 (マイルドにんにく)</p>	<p>独特の方法で悪臭を処理したオリジナル製品「マイルドにんにく」が評判。また、栄養価が高く注目されている「アピオス」を新特産物としている。</p>
<p>下田町</p>  <p>鮭のつかみどり 日本一!</p>	<p>鮭まつりでは、2000~2500匹の鮭をつかみどりする日本一の「鮭のつかみどり」が目玉。1995年にはギネスブックに記載された。</p>
<p>六ヶ所村</p>  <p>日本一深い温泉 「六ヶ所温泉」!</p>	<p>「六ヶ所温泉」は、国内掘削温泉最深の2,714mから汲み上げている日本一深い温泉。泉温は93度で、やけど、切り傷などに効果がある。</p>
<p>川内町</p>  <p>日本に最初の種痘を 伝えた中川五郎次!</p>	<p>川内町出身の中川五郎次（1768~1848）は、1824年松前藩士時代に、牛痘術による種痘をロシアから日本へ最初に伝えた人物。</p>
<p>大畑町</p>  <p>ひば林の面積日本一!</p>	<p>日本三大美林の一つ、ひば林の面積が8,941haで日本一!</p>
<p>大間町</p>  <p>本州最北端の岬、 大間崎!</p>	<p>本州最北端の岬「大間崎」（北緯41度33分）。「ここ本州最北端の地」の標識は、この地が本州始まりの地であることも意味している。</p>

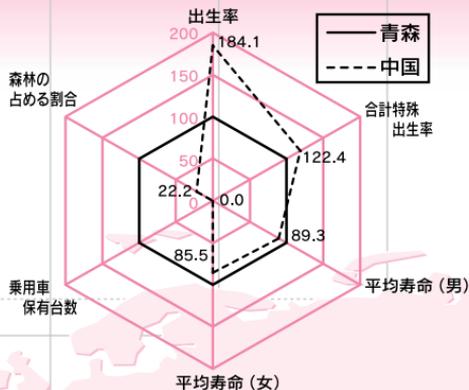
項 目	内 容
<p>東通村</p>  <p>日本初の電気式灯台、 尻屋埼灯台！</p>	<p>本州最北東の景勝地、尻屋崎には、日本初の電気式灯台（M9～石油式、M34～電気式）「尻屋埼灯台」があり、れんが造りでは高さ日本一。現在の光度は日本最大級（200万カンテラ）。</p>
<p>風間浦村</p>  <p>日本唯一のイカの競泳、 「烏賊様レース」！</p>	<p>下風呂温泉に常設しているイカの競泳用プール（一周20m、6コース）や遠征先の東京（銀座）で「烏賊様（いかさま）レース」を開催。</p>
<p>佐井村</p>  <p>奇岩怪石の絶景、 「仏ヶ浦」！</p>	<p>断崖絶壁が約2kmにわたって続く「仏ヶ浦」は、白緑色の凝灰石が他に類を見ない奇岩怪石となって立ちつくす絶景。</p>
<p>脇野沢村</p>  <p>天然記念物 「北限のニホンザル」！</p>	<p>天然記念物「北限のニホンザル」（S45指定）の保護のため、脇野沢村ではその一部を「野猿公苑」に保護・飼育しており、観光客にも親しまれている。（約50頭）</p>
<p>三戸町</p>  <p>葉たばこ 売り上げ日本一！</p>	<p>三戸町の葉たばこの販売代金は2,086百万円（H10）で日本一！</p>
<p>五戸町</p>  <p>世界唯一、同一牧場から 白毛馬4頭誕生！</p>	<p>マルシチ牧場で、白毛馬4頭が誕生（H8）。同一牧場から白毛馬4頭は世界唯一。うちの1頭ホワイトプリンセスは世界で唯一白毛の両親をもつサラブレッド。</p>
<p>田子町</p>  <p>日本唯一、 にんにくづくしの 「ガーリックセンター」！</p>	<p>「ガーリックセンター」では特産品であるニンニクやニンニクラーメンなどの加工品、海外からの直輸入ニンニク製品などを販売、展示しており、まさにニンニクづくし。</p>

項 目	内 容
<p>名川町</p>  <p>「法光寺」の三重の塔は高さ日本一!</p>	<p>「法光寺」の三重の塔「承陽塔」は、高さ33mで日本一。「名川チェリリン村」にあるアスレチックタワーも高さ33mで日本一。</p>
<p>南部町</p>  <p>洋ナシ「ゼネラル・レクラーク」の栽培面積日本一!</p>	<p>特産品の洋ナシの新品種「ゼネラル・レクラーク」の栽培面積は約20haで日本一。</p>
<p>階上町</p>  <p>日本最古の灯台「灯明堂」跡と日本最小の五重塔跡!</p>	<p>奥州糠部三十三観音一番札所「寺下観音」には、日本最古の（今でいう）灯台「灯明堂」跡や、日本最小の五重塔跡が残っている。</p>
<p>福地村</p>  <p>にんにく「ふくちホワイト」発祥の地!</p>	<p>にんにく「福地ホワイト」発祥の地。「福地ホワイト六片種」は品質が良いので有名。</p>
<p>南郷村</p>  <p>全国三大虚空蔵菩薩の一つ、島守の「福一満虚空蔵菩薩」!</p>	<p>島守の「福一満虚空蔵菩薩」は、京都府「法輪寺」、福島県「円蔵寺」の虚空蔵菩薩とともに全国三大虚空蔵菩薩の霊所の一つに数えられている。</p>
<p>倉石村</p>  <p>日本最古のカシワの木!</p>	<p>通称「わむらのカシワの木」は樹高22m、樹齢推定750年の大木で、日本最古のカシワといわれている。</p>
<p>新郷村</p>  <p>キリスト伝説の里にある「キリストの墓」!</p>	<p>ヘブライ語に似ている盆踊り歌や、キリストにまつわる古文書も発見されている（H10）ほか、キリストの墓といわれる「十来塚」、キリストの弟の墓といわれる「十代墓」がある。</p>

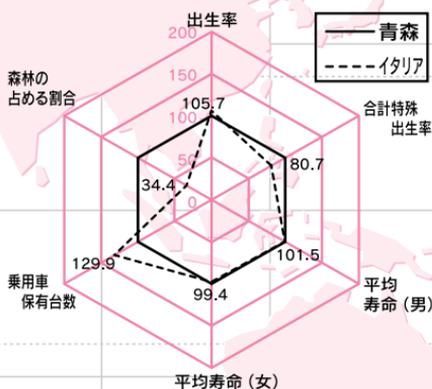
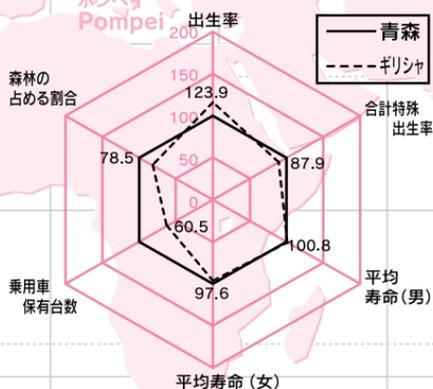
資料：ふるさと自慢（青森県市長会・青森県町村会）、青森県観光要覧（県）、県及び市町村

北緯41度 世界の

縄文の都・三内丸山遺跡
北緯41度付近には、
その時代時代をリード



マドリッド Madrid オリンポス Olimpos ベキン Beijing 青森(三内丸山) Aomori



◆北京(北京原人)

北京市南西郊外の周口店で発見された化石化した人骨は、約50万年前の原人のものと認定されました。既に火を使っていたようです。

◆オリンポス(ギリシャ神話の地)

ギリシャ北部にある標高約2900mのオリンポス山。ゼウスや、ヘラ、ポセイドンなどギリシャ神話の12の神々がここを本拠としました。

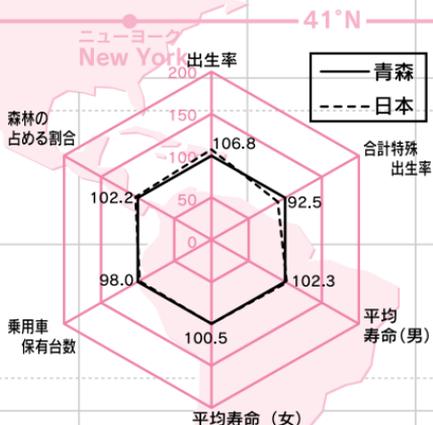
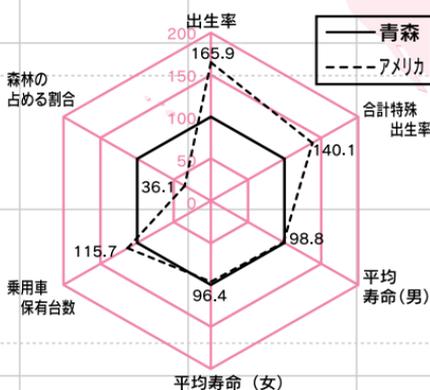
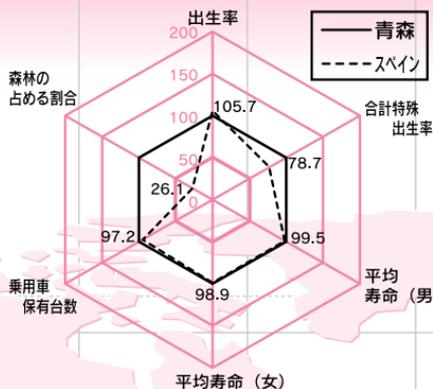
◆ポンベイ(ポンベイ遺跡)

紀元前6世紀ころから約600年間栄えたローマ時代の都市。西暦79年ベスビオ火山の噴火により、一瞬にして廃墟となりました。

	青森	日本	スペイン	イタリア	ギリシャ	中国	アメリカ
出生率(1000人につき)	8.8	9.4	9.3	9.3	10.9	16.2	14.6
合計特殊出生率	1.47	1.36	1.157	1.187	1.292	1.8	2.06
平均寿命(男)	74.7	76.4	74.3	75.8	75.3	66.7	73.8
平均寿命(女)	82.5	82.9	81.6	82	80.5	70.5	79.5
乗用車保有台数(1000人あたり)	419.6	411.2	408	545	254	-	485.5
森林の占める割合	64.3	65.7	16.8	22.1	50.5	14.3	23.2

線でつながる の文明

のある青森県が位置する
古代から現代まで、
した都市等があります。



◆マドリド(スペイン帝国の首都)

16世紀、スペイン帝国は無敵艦隊を擁し、太陽の没することのない世界帝国として強大な勢力を誇りました。

◆ニューヨーク(20世紀をリード)

20世紀をリードしてきたアメリカ合衆国の都市。政治・経済・文化の一大発信地です。

これら5つの都市のある国に日本を加え、青森県を100とした下記の指標でレーダーチャートをつくってみました。さて、何が見えてくるでしょうか。

(青森=100)	青森	日本	スペイン	イタリア	ギリシャ	中国	アメリカ
出生率(1000人につき)	100	106.8	105.7	105.7	123.9	184.1	165.9
合計特殊出生率	100	92.5	78.7	80.7	87.9	122.4	140.1
平均寿命(男)	100	102.3	99.5	101.5	100.8	89.3	98.8
平均寿命(女)	100	100.5	98.9	99.4	97.6	85.5	96.4
乗用車保有台数(1000人あたり)	100	98.0	97.2	129.9	60.5	0.0	115.7
森林の占める割合	100	102.2	26.1	34.4	78.5	22.2	36.1

●出生率(1000人当たり) ●合計特殊出生率 ●平均寿命(男・女) ●乗用車保有台数(1000人当たり) ●森林の占める割合(%)





**あなたが知っている
青森県に関する
おもしろいデータを教えて下さい！**

数字で読む青森県改訂版に掲載させていただきます。
なお、ページの都合等により記載できない場合がございますがご了承ください。

〒030-8570（住所記載不要）

e-mail tokei@ags.pref.aomori.jp

青森県企画振興部統計情報課
管理・教育統計グループ

「数字で読む青森県」 担当係



青森県企画振興部統計情報課

〒030-8570
青森県青森市長島1-1-1
TEL017-734-9165 FAX017-734-8038
e-mail tokei@ags.pref.aomori.jp



Asian Beat とどけ世界にアジアの響き

第5回
アジア冬季競技大会
青森2003

ADOMORI
2003
©1999 AWAGOC®



©1999 AWAGOC®

2003年2月1日～8日 県内6市町で開催